

SHARP

ドームカメラ用ジャンクションボックス YC-MJ02

設置ガイド



シャープ株式会社

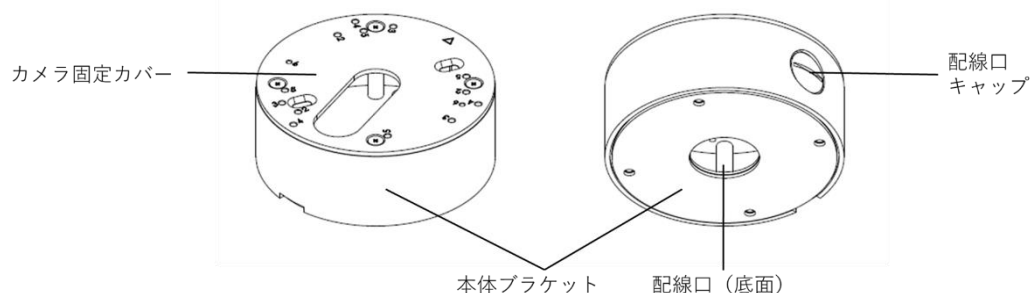
設置する前にご確認ください

次の点を必ずお守りのうえ、設置作業を正しく実施してください

【安全上のご注意】









- 設置工事はおお客様ご自身で実施せず、販売店または専門の設置業者にご依頼ください。
 - 設置の前に必ず設置場所の強度を確認してください。
-
- 本製品の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。設置する前に、カメラや PoE 給電装置など接続する機器の電源を切ってください。
 - 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート専用となります。その他の材質へは使用できません。
 - コンクリート以外の材質へ固定する際には市販の取り付け側の材質に合わせた専用のアンカープラグおよびネジを使用してください。また、コンクリートに穴をあける作業は、用意したアンカーの作業手順をご確認の上、実施してください。
 - 石こうボードなどの強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください。
 - 本製品の取り付け不備、取り扱い不備による事故・損傷・損害について、弊社は一切その責任を負いません。
 - 曲面、段差、凹凸によって本体が安定して取り付けられないような場所には設置しないでください。
 - カメラの製品仕様の使用環境が温度-10℃～50℃、湿度 10%～90%RH となります。設置の際はカメラの使用環境の条件に適した場所での取り付けを行ってください。

各部位の名称



内容物の確認

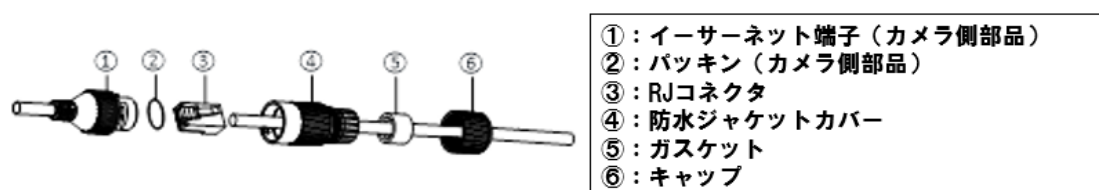
箱を開梱し、以下のものが入っていることを確認してください。

<p>金具本体×1</p>	
<p>〈A〉ネジ×4 - 皿ネジ M4-8mm - カメラ固定カバーと本体ブラケットを固定する際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>〈B〉ネジ×3 - ナベ頭 M4-20mm - 本製品とカメラを固定する際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>〈C〉ネジ×4 - ナベ頭 M4-25mm タッピング - 本製品を壁/天井に固定する際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>アンカープラグ(コンクリート専用)×4 - 〈C〉ネジをコンクリートに打ち込む際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>ケーブルクランプ×1 - 本製品の配線口(側面)からケーブルを通す際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>ドリルテンプレート×1 - 本製品を固定する天井/壁に穴をあける際に使用</p>	
<p>取扱説明書×1</p>	

カメラと PoE 給電装置に接続するケーブルの準備

1. イーサネットケーブルに防水ジャケットを取り付けます。
配線口（側面）からケーブルを通す場合は、付属品のケーブルクランプを取り付けてください。（P7「壁/天井に穴をあけずに設置する場合」をご参照ください。）
ケーブル抜け防止の観点からも防水ジャケット、ケーブルクランプの取り付けを推奨します。
※防水ジャケットはカメラ側の付属品となります。

防水ジャケットの取り付け

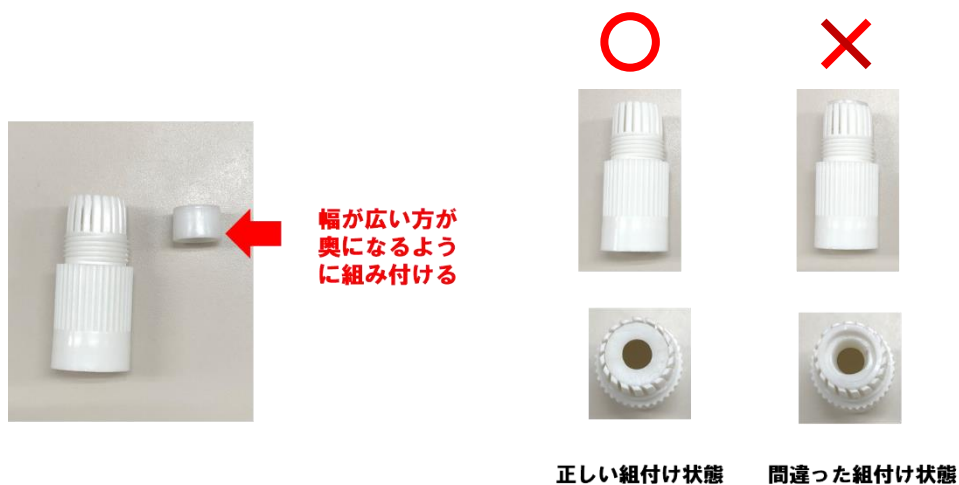


【ご注意】

- RJ45 を取り付けた後にLANケーブルチェッカーを使ってケーブルが適切に導通していることを確認してください。
- PoE 給電装置と接続して、給電が適切に行われることを確認してください。

※推奨チェッカー：LAN-TST5（サンワサプライ社製）

防水ジャケットの⑤ガスケットには向きがあります。
誤った向きで取り付けないようにご注意ください。



【ご注意】

ガスケットの向きを誤って取り付けるとすき間から浸水する場合があります。
正しい方向で取り付けてください。

2. カメラの未使用の端子に自己融着テープなどを使用して防水処理を施します。
雨水の影響を受けない環境下（屋内など）に設置する場合も、誤接続を避けるため、
同様に端子部をテープでふさいでください。



【ご注意】

- 防水処理を施す際、すき間が生じないようにしてください。
- シーリング材を用いる場合、シロキサンを抑制したものをご使用ください。

取付金具を壁/天井に取り付ける

【ご注意】

- 曲面、段差、凹凸によって本製品が安定して取り付けられない場所には設置しないでください。
- 石こうボードなど、強度が不十分な場所に取り付ける場合は、あらかじめ十分な補強を施してください。

本製品は次の2通りの配線方法をサポートしています。

- ・ 壁/天井にケーブル用の穴をあけて配線する方法
- ・ 壁/天井にケーブル用の穴をあけずに設置する方法

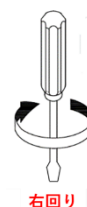
1. 設置方法に合わせて、キャップもしくはケーブルクランプを取り付けます。

● 壁/天井にケーブル用の穴をあけて配線する場合

※あらかじめ、壁/天井にケーブル用の穴をあけておく必要があります。

本製品の配線口（底面）を通して配線します。

本体ブラケットの配線口（側面）をキャップとマイナスドライバー（刃厚 2mm 以下）でしっかりと締めます。



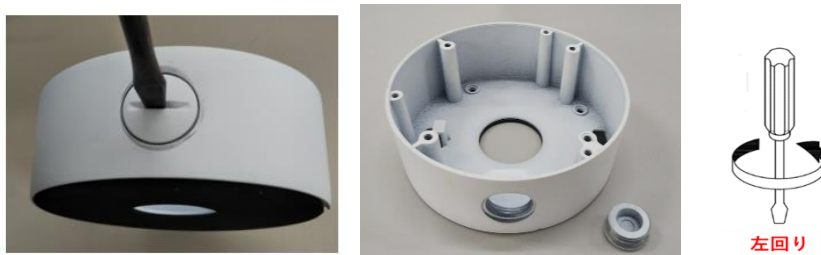
右回り

- 壁/天井にケーブル用の穴をあけずに設置する場合

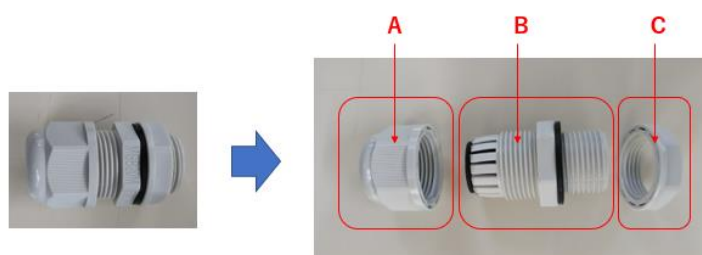
※ケーブルクランプの取り付けを行います。

本製品の配線口（側面）を通して配線します。

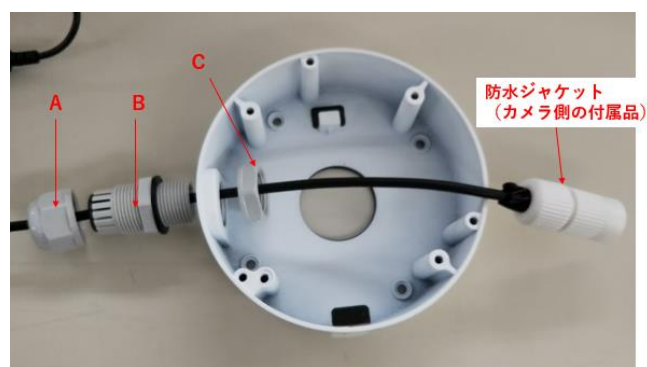
本体ブラケットの配線口（側面）のキャップをマイナスドライバー（刃厚 2mm 以下）で取り外します。



付属品のケーブルクランプを取り出し、分解します。



下図の通り、イーサネットケーブルを本製品の本体ブラケットに通してケーブルクランプを取り付けます。
イーサネットケーブルは防水ジャケットがついていない方を配線口（側面）に通して配線してください。



分解したケーブルクランプを本製品の本体ブラケットに取り付けます。
ケーブルクランプはレンチ等を使用して緩みがなくなるまでしっかりと固定してください。キャップの締め付けにより内部のパッキンが圧縮します。
イーサネットケーブルが動かない事を確認してください。



【ご注意】

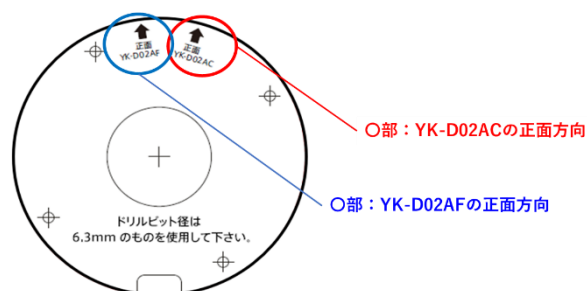
- RJ45 を取り付けた後に LAN ケーブルチェッカーを使ってケーブルが適切に導通していることを確認してください。
- PoE 給電装置と接続して、給電が適切に行われることを確認してください。

※推奨チェッカー：LAN-TST5（サンワサプライ社製）

2. 金具を取り付ける天井/壁に付属品のドリルテンプレートを貼り付けます。設置した際、矢印の方向にカメラのシャープロゴが配置されます。

【ご注意】

壁に設置する場合には、配線口（側面）の位置が下向きになるように取り付けてください。上向きや横向きに取り付けると、水がたまり、ケーブルが浸水してカメラが故障する恐れがあります。



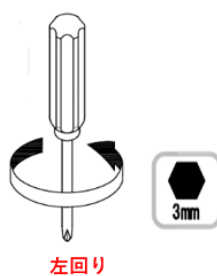
3. ドリルテンプレートに合わせて、ドリルで設置場所に下穴を 4 箇所あけます。コンクリートなど、ネジの効かない材質の設置場所に取り付ける場合、Φ6.3mm の穴をあけて設置場所の材質に適したアンカープラグを差し込んでください。壁/天井を通してケーブルを配線する場合は、中央の穴に合わせてあらかじめ壁/天井に穴をあけておいてください。



【ご注意】

- 配線口（側面）からケーブルを配線する場合には壁/天井にケーブル用の穴をあける必要はありません。
- 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート専用となります。その他の材質へは使用できません。
- コンクリート以外の材質へ固定する際には壁や天井の材質に合わせた市販の専用アンカープラグおよびネジを使用してください。また、壁に穴をあける作業は、用意したアンカーの作業手順をご確認ください。
- 設置場所が石こうボードなどの強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください
- 本製品の取り付け不備、取り扱い不備による事故・損傷・損害について、弊社は一切その責任を負いません。

4. カメラの球体カバーを外します。
カメラの付属品の六角レンチ、または六角ドライバー（3mm）でカメラの球体カバーを外してください。紛失を防ぐため、球体カバーのネジは、完全に緩めても抜け落ちないようにしています。



【ご注意】

レンズに触れないようにご注意ください。傷や汚れの原因となります。

5. 本製品を壁または天井に取り付けます。
プラスドライバーを使用して本体ブラケットを付属の<C>ネジで固定します。壁に取り付ける場合は、配線口（側面）の位置が下になるように設置してください。



配線口（側面）から配線する場合は、あらかじめイーサネットケーブルを配線口（側面）から通しておいてください。
(P7「壁/天井に穴をあけずに設置する場合」をご参照ください。)



【ご注意】

- 壁に設置する場合には、配線口（側面）の位置が下向きになるように取り付けてください。上向きや横向きに取り付けると、水がたまり、ケーブルが浸水してカメラが故障する恐れがあります。

6. カメラのケーブルを、本製品のカメラ固定カバーの中央穴に通して、イーサネットケーブルと接続します。



7. プラスドライバーを使用して、本製品のカメラ固定カバーを付属品の<A>ネジで固定します。<A>ネジは緩む事の無いように下記の推奨締め付けトルクで締め付けてください。

カメラ固定カバーの取り付け方向は、カメラ固定カバーの中央穴が配線口（側面）に近くなる位置で設置してください。

【推奨締め付けトルク 1.47N・m(15Kgf・cm)】



※カメラ固定カバーの▲マークについては本製品では使用しません。

カメラを取付金具に取り付ける

カメラを取付金具に取り付けるためには、あらかじめ、カメラの球体カバーを外しておく必要があります。詳しくはP10「カメラの球体カバーを外します。」をご参照ください。

1. プラスドライバーで設置するカメラを、付属品のネジを使用して固定します。ケーブルが本製品内部にしっかり収まっている事を確認してください。



【ご注意】

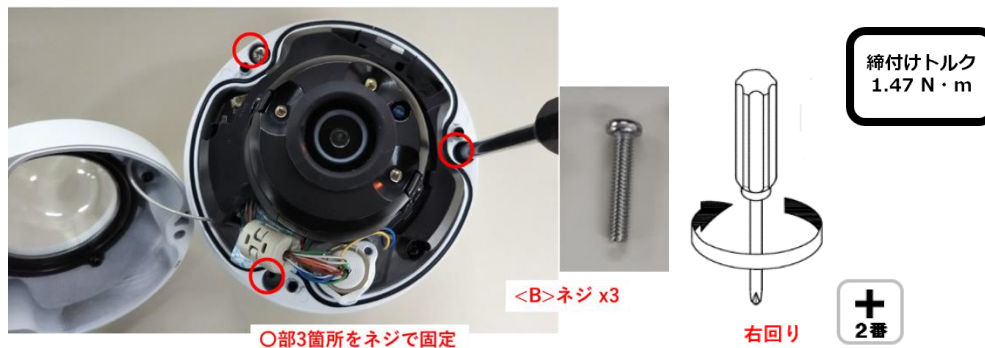
ケーブルが、本製品内部にしっかり収まっている事を確認してください。ケーブルを本製品とカメラに挟み込んだまま固定するとカメラの故障や、設置不具合による落下の原因となります。

本製品、カメラ固定カバーの使用する穴について
YK-D02AC・・・カメラ固定カバー「3」のネジ穴を使用します。
YK-D02AF・・・カメラ固定カバー「4」のネジ穴を使用します。

○部：刻印「3」 YK-D02ACの取り付け
○部：刻印「4」 YK-D02AFの取り付け



- ① プラスドライバーで付属品のネジを使用して固定します。
ネジは緩む事の無いように下記の推奨締め付けトルクで締め付けてください。
【推奨締め付けトルク 1.47N・m(15Kgf・cm)】



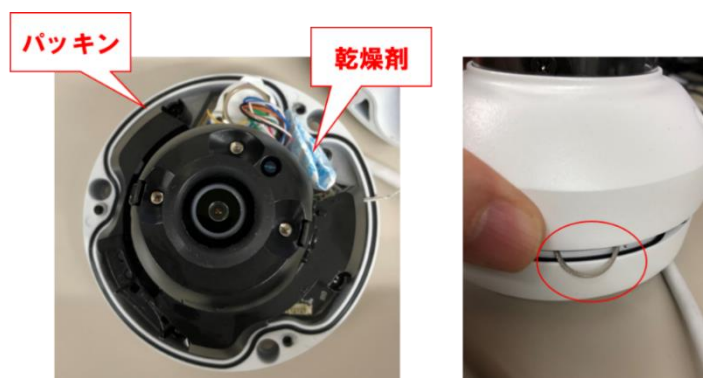
2. カメラの付属品の六角レンチ、または六角ドライバー（3mm）で球体カバーのネジを締め付けます。ネジは緩む事の無いように下記の推奨締め付けトルクで締め付けてください。締め付けた後に本体と球体カバーの間に隙間があいていないことを確認してください。

【推奨締め付けトルク 1.47N・m(15Kgf・cm)】



【ご注意】

屋外等で水に晒される可能性がある環境下で使用する場合、球体カバーを固定するネジの締め付けが不十分な場合に浸水の原因となります。必ず六角ドライバー等で 1.47 N・m (15kgf・cm) 以上のトルクで締め付けてください。



【ご注意】

- カメラの球体カバーを取り付ける際には、黒いパッキン部分に異物の付着が無いことを確認してください。浸水の原因となります。
- パッキンが溝からはみ出していないことを確認してください。
- 乾燥剤は球体カバーの結露を軽減するために必要です。乾燥剤が入っていることを確認してから球体カバーを取り付けてください。
- カメラの球体カバーを取り付ける際に、落下防止ワイヤーやその他異物を挟み込まないようにご注意ください。浸水の原因となります。

工具リスト

【必要な工具・機材】

- ・ プラスドライバー 2番
- ・ マイナスドライバー (刃厚 2mm 以下)
- ・ 六角ナットを締めるレンチ (ケーブルクランプ取り付けに使用)
- ・ 六角レンチ(カメラに同梱)または六角ドライバー(3mm)